

◆◆◆ 在宅チーム医療栄養管理研究会 インフォメーション ◆◆◆

◇在宅チーム

医療栄養管理研究会とは

本会は、高齢者の陥りやすい脱水、低栄養、嚥下困難、褥創といった疾病が重篤な状態に陥る前の予防と、栄養士の在宅への進出を図るため、高齢者の実態を明らかにし、データや支援法を積み上げ、疾病予防の指針を作り上げる。また、各専門家とチームを組み効果的な医療・ケアを行うことを目的とする研究会です。

◇多職種が集まる

研究会です

管理栄養士を中心に、医師、歯科医師、理学療法士、看護師、ケアマネジャーなど多職種の会員が集まり、チーム医療・栄養ケアの実践方法について研究を積み重ねています。

◇当研究会の

これまでの活動

年間6回の研究会を開催し、訪問栄養指導を含めた症例を通して、チーム医療・ケアの実践方法などについての検討・研究を行っています。その研究成果から、在宅高齢者の低栄養・脱水を早期発見するためのツール「スリーステップ栄養アセスメント」を開発しました。こうした活動を中心にまとめた『在宅高齢者食事ケアガイド』を2004年秋に出版。その後、2006年秋には介護保険制度改正に伴って改訂し、さらに充実した本となりました。



スリーステップ栄養アセスメントを用いた在宅高齢者食事ケアガイド

—脱水・PEM・摂食嚥下障害・褥創への対応—

<目次>

- 高齢者食事ケア Q&A
- 在宅高齢者食事ケアへの取り組み
- 在宅高齢者食事ケアを理解するための基礎知識
- チーム医療・ケアの大切さ—実例から学ぶ—
- 在宅高齢者ケアに役立つ食事のポイント集
- 参考資料・付録

監修：在宅チーム医療栄養管理研究会 編集：蓮村幸兎 佐藤悦子 塚田邦夫
発行：第一出版株式会社 / 定価：本体2,700円+税

◇当研究会への

お問い合わせ、入会など

当研究会のホームページから、専用のフォームを使って入会申込みやお問い合わせをいただくことができます。研究会開催のご案内やレポートも、こちらのホームページでご覧いただけます。どうぞ、ご活用ください。